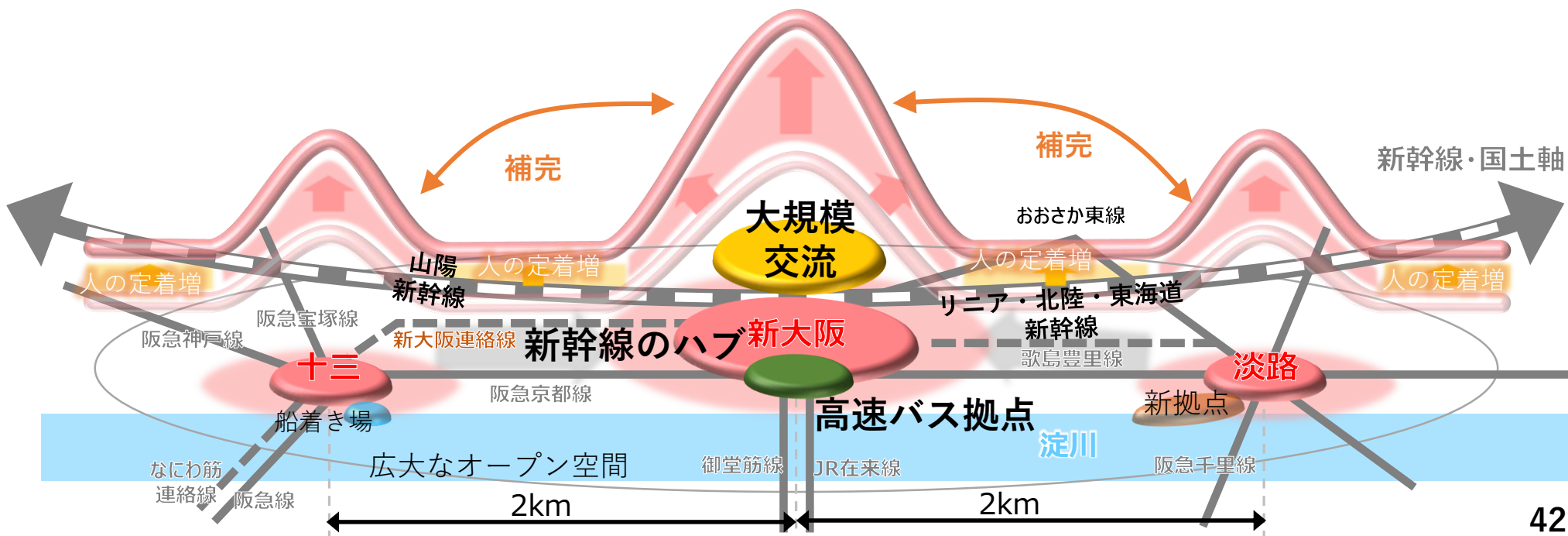


新大阪駅周辺地域の都市機能の集積イメージならびに  
新大阪エリアにおける都市機能の充実に向けた  
民間都市開発の誘導イメージ（たたき台）

# 3つのエリアの役割分担による都市機能の集積イメージ

○新大阪エリアの交流促進・交通結節・都市空間の3つの機能の質と量を高めることが重要であり、十三・淡路のサブ拠点化にも大きな効果をもたらすため、駅とまちが一体となって、官民連携して、駅からまちへ人を惹き出し、まちから駅へ人を惹きつけ、まちとしての総合的な魅力を高めることが重要である。

	十三エリア サブ拠点	新大阪エリア メイン拠点	淡路エリア サブ拠点
交通結節機能	・新大阪駅へつなぐサブのハブ機能	・広域交通の交通結節施設（高速バス拠点等含む） ・駅から周辺のまちをつなぐ	・新大阪駅へつなぐサブのハブ機能
交流促進機能	・新大阪を補完するオフィス・宿泊機能 ・商店街などのにぎわい	・大規模交流施設 ・企業の本社・支店・サードプレイスオフィス ・ハイグレードな宿泊機能 ・歩行者動線沿いの交流空間（商業・文化）	・新大阪を補完するオフィス・宿泊機能 ・商店街などのにぎわい
都市空間機能	・なつかしさや愛着の空間 ・淀川の自然を活かした空間形成（河川敷、船着き場） など	・新大阪駅からまちへの演出（光・水・緑） ・連続したウォークアブルな空間 ・屋内オープンスペース など	・阪急高架下と大規模開発用地における新拠点の賑わいやゆとり



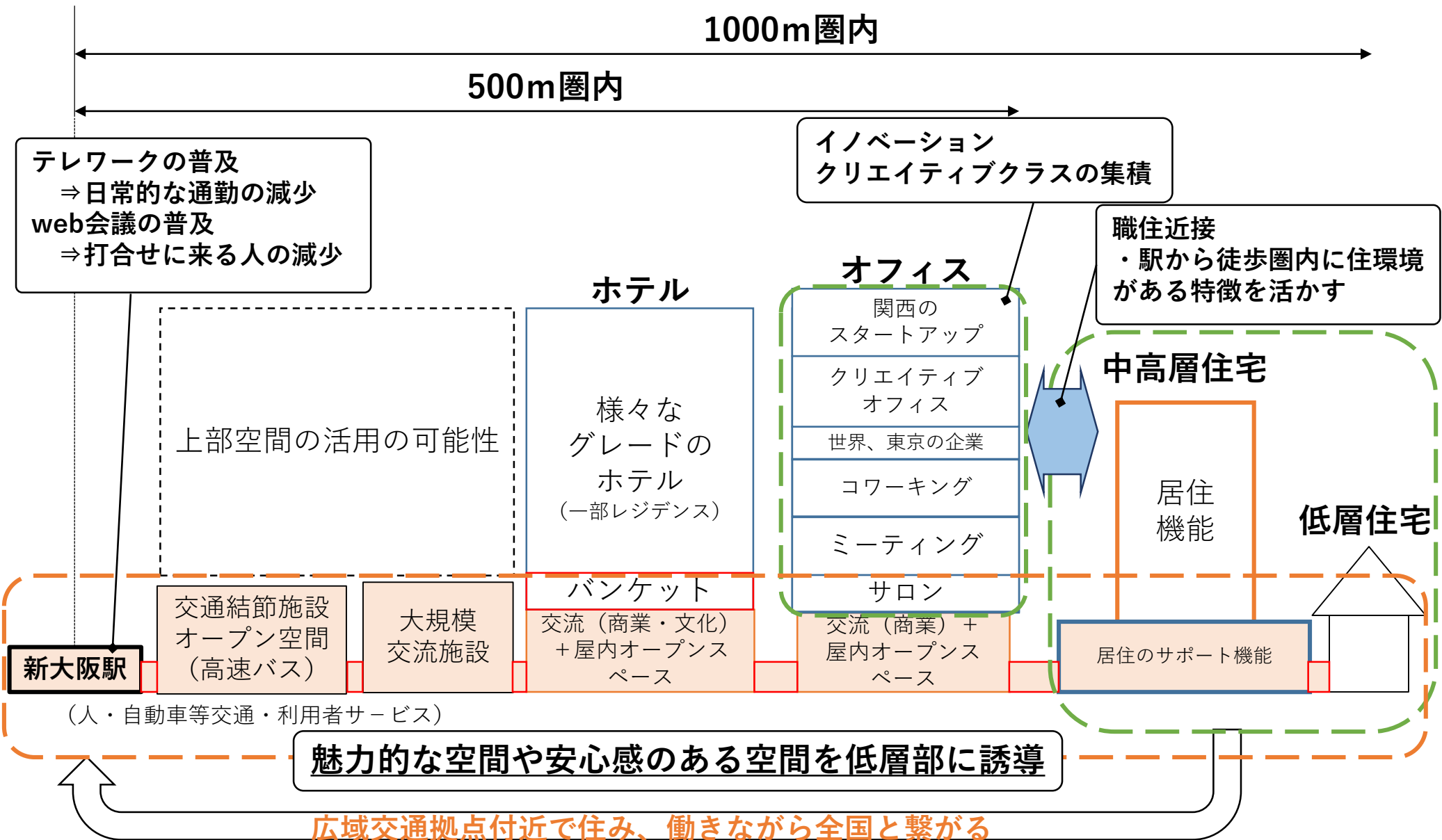
## 【民間都市開発への期待】

○新大阪エリアにおける民間都市開発は、交流促進機能において、ビジネス・産業、観光・文化・エンタテインメントの提供によりエリアに人を呼び込み、交通結節機能としては、駅とまちを繋ぐ歩行者ネットワークの形成の一部を担うほか、交通施設の一部を導入することにより人の移動を支え、都市空間機能としては、さらに良好な滞留空間の提供により快適さを提供するなど、このエリアへの人の集積を図る重要な役割を担っているため、建て替えなどのタイミングで、これらの機能の拡充を促進していく必要がある。

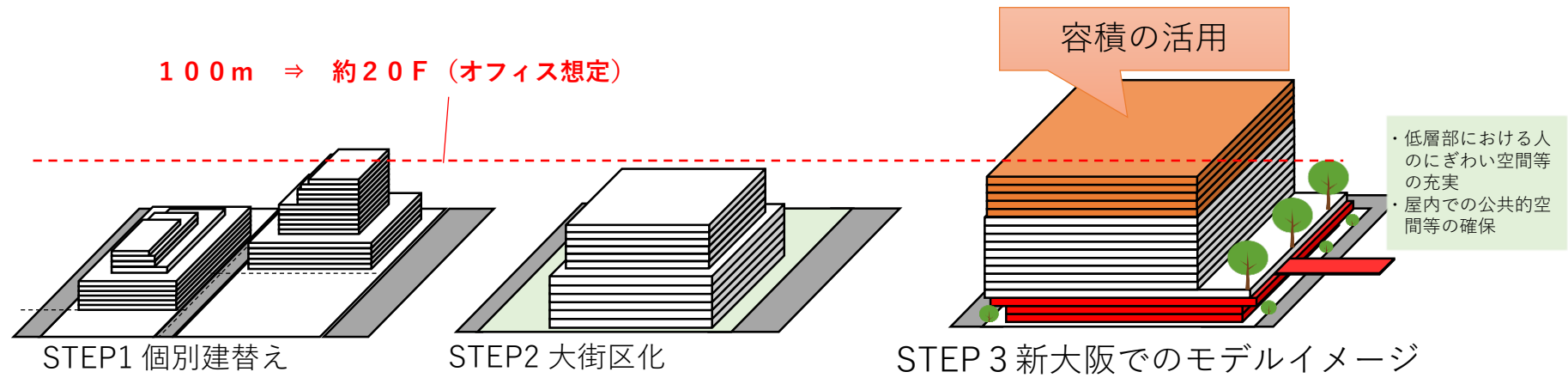
## 【民間都市開発へ期待する主な内容】

- 大街区化なども含めた一定のまとまりをもった高機能な都市開発
- 低層部における人のにぎわい、うるおい空間の充実と、独自性の創出
- 屋内の公共的空間、ピロティ空間などによる風雨、猛暑などに対応した人にやさしい空間づくり

# 新大阪エリアの都市機能誘導のイメージ



# 新大阪エリアにおける民間都市開発のモデルイメージ



屋内オープンスペース  
(吹き抜け)

